

フレーム: birel エンジン: X30 メカニック: 野間 一 エンジニア: 加藤 真

TT: 11 位、予選: 11 位⇒12 位、決勝: 12 位⇒9 位 X30 Challenge シリーズ: 1pt (累計 11pt)

【レース前日】

雨でした。SL94 中古タイヤで走行しました。雨は得意ですが、思い通りに行かない歯がゆさの中で、なんとか方向性だけ確かめべく、タイヤがなくなるぎりぎりまで練習しました。

なんとかしようという思いが強すぎて、毎セッション1回はコースアウトしてしまうという状態でした。

冷静のつもりが冷静でないのか。。。



【レース当日】

■公式練習: 渡邊選手の後ろにくっついての走行でした。悪くない感じでした。路面が悪いといいのか。。。

■TT: 自分自身のフィーリングは悪くないのですが、タイムが出ず 11 位という結果でした。

なぜか、ベストタイムが 3 周目に出てそれで打ち止め。もう少しタイムアップしたい。

■予選: スタートが決まり、オープングラップで 7 位までジャンプアップしました。

2 周目これからという時に、月岡さんと同じ「悪夢の 3 コーナー」で単独コースアウト。

最後尾に下がり、最後は 12 位でゴール。タイムトライアルと同様にペースがあがらず、ベストラップは 4 週目。2 周目にコースアウトしたので、実質 2-3 周目のベストラップ。。。ペースあがらない。

あと、野間君に泥んこカートを清掃させてしまう事態になり、申し訳ない。

■決勝: ダミーグリッドから出る時、セルを回しても全く通電しない。当然エンジンがかからない。

大慌ての中、立木保さんが電動モーターでクランクシャフトを回してくださいました。

ありがとうございます。そのおかげでエンジン始動。

ただ、隊列から遅れ、1 周目で隊列に復帰できず、そのまま最後尾でスタートになってしまいました。

ちよつとずつ挽回すべくがんばりましたが、ペースが上がらず、あまり挽回できず、結果 9 位でした。

決勝も 3 周目がベストラップ。。。ペースが上がらない。なんとかしないと。

【レースを終えて】

野間君、加藤監督、チームの皆様今回もありがとうございました。

折角御尽力いただいているのに、単独コースアウトするなど不甲斐ない状態で申し訳ないです。

今回も楽しみながらできましたが、結果が良いととっても楽しいでしょう。3 周目でベストラップ。その後ペースが上がらない状態。なんとかペースを上げられるようにしないとイケません。深い谷底状態ですが、こういう時こそ、シーズンを見据えて視野を広くもち、明るく楽しくいきたいと思います。